

布マスクを上手に洗いましょう

新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、マスクの品薄状態が依然として続いています。二本松市では小・中学校の児童生徒などに布マスク（水着素材マスク）を配付させていただきました。

また、国からは世帯2枚の布マスク（ガーゼマスク）の配付も始まり、手作りの布マスクを使用しているという方も大勢いらっしゃると思います。

布マスクは、毎日続けて使用すると、雑菌などで汚れてしまいます。快適に使用できるよう、毎日洗って使用するようにならせます。

布マスクの洗い方

炊事用手袋を使用しましょう。複数のマスクがある場合は、一度に洗わずに、一枚ずつ洗いましょう。

- 1 標準濃度の衣料用の中性洗剤（使用量の目安に従って洗剤を水に溶かす）にマスクを10分間ひたします。
軽く押し洗いをして、水ですすぎます。（ためた水でのすすぎをお勧め）水気をきります。もみ洗いはしないようにしましょう。
- 2 塩素系漂白剤のキャップ7分目(15mL)を水1リットルに溶かしたものに、マスクを10分間ひたします。

布の素材（ポリエステル等）によっては、漂白剤が使用不可のものがあったり、色柄物は変色してしまう可能性があります。

詳しくは、お手持ちのマスクの表示をご確認ください。
手作りの場合は、目立たないところで試してからが安心です。

- 3 水道水で十分にすすぎましょう。
- 4 清潔なタオルに挟んで水分を吸い取ります。
- 5 形を整えて、陰干しで自然乾燥します。
乾燥機を使うと縮む可能性がありますのでご注意ください。

◎ 布マスクは、咳エチケットや鼻口などの顔に直接触れる頻度を少なくするために使用するものとご理解いただき、手洗い、うがい、3つの密を避けるなどの基本的な予防対策を徹底してください。